校章

農林高校新聞

発行者
山梨県立農林高等学校
甲斐市西八幡４５３３
TEL055-276-2611
FAX055-279-1413

緑豊かな環境で一人ひとりを伸ばす　校長　深澤眞悟

暑さも厳しくなってきました。豊かな農産物の恵みも多くなってきたところです。農林高等学校は、創立一一三周年を迎えた県内でも屈指の伝統校であります。同窓生は、一万九千余名にのぼり、県内外の政財界をはじめ、地域を支える重要な人材として活躍されています。この歴史と伝統ある本校にこの四月より、勤務することとなりました。今後も、本校の教育をより発展させていく所存であります。よろしくお願いいたします。

さて、本校は、県下の単独農業専門高等学校として、五学科を設置しております。その専門領域は広く、産業としては、園芸、林業、農業土木、造園、食品製造となっております。働く上での健全な勤労観や職業観を育み、一人ひとりのキャリアアップを図るために日々の教育を行っております。各学科の専門領域では実学に基づいた実習・実験を重視し、まさに「なすことによって学ぶ」ことで経験知を高め、知の深化と活用する力を高めていくことが特色となっております。また、教科の基礎基本を補う取り組みやチャレンジテストも行っております。今年からは、学ぶ意欲の高い生徒のさらなる向上を目指し、放課後のレベルアップタイムを年間一七回はじめました。進学・就職試験対策、資格取得などの講座で生徒の自主参加であります。これまで、七十名程度が参加しており今後の広がりを期待しているところです。生徒と教職員が学びを介しさらに信頼関係を高めることにもつながるものです。

また、コミュニケーション能力を高める仕組みとしての一年次は学科の枠を外したミックスホームルームを行っています。農業クラブの意見発表会などの機会もあります。生徒昇降口で、生徒の登校を迎えるとき、生徒の挨拶もよくできています。また、５Ｓ（整理、整頓、清掃、清潔、習慣）で、日々の清掃できれいな学校環境とし生徒のキャリア教育にもつながります。汗をかき、緑化推進日本一となった本校の活動を継続していきたいと思います。日々の積み重ねを大切にしていくことが大切と考えます。

早めの進路指導にも取り組み、卒業生の就職や進学は確実に保証されています。生徒たちのがんばりや高校生で身に付けた確かなキャリアと、そして、企業や進学先で卒業生の信頼や本校の信頼があるからだと思います。

教育は人なり。本校教職員の熱い思いで、一人ひとりを大切にした教育活動を展開していきます。確実なキャリアアップに導く本校の教育に御理解とご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

農林高校に入学して～平成二十九年度入学式

平成二十九年四月八日、山梨県立農林高等学校入学生百五十五名が深澤校長より、入学を許可されました。各担任からの呼名を受け、新入生全員が大きな返事をし、今年度の入学生は期待できると感じました。この返事から、農林高校生としての学校生活が始まるのです。この部分は、私の指導方針の中で、大きなウエイトを占めています。「あいさつ・返事」が的確にできることは、人間の生活において基礎基本であり、相当重要なことだと思います。是非とも前向きに継続し、更に上品な「あいさつ・返事」を習得するよう生活してほしいと思います。

私は高校時代、恩師からありがたい言葉をいただきました。講道館柔道の創始者で柔道家・嘉納治五郎先生の代表的な言葉「精力善用・自他共栄」です。「心身の持つすべての力を最大限に生かして、社会のために善い方向に用いる」という精力善用の精神と「相手に対し敬い、感謝することで、信頼し合い助け合う心を育み、自分だけでなく他人と共に栄えある世の中にしようとする」という自他共栄の二つの規範は、とても崇高な思想ですが、この精神に少しでも近づきたいと思い日々を過ごしています。

新入生諸君は、将来立派な人間になれるよう日々精進し、自身の能力を磨くために農林高校の三年間を真摯に取り組むよう頑張って下さい。（一学年主任　原　弘樹）

農林高校に入学して～First step for dreams

○１年１組　金丸　郁

桜の花が満開に咲く頃、私達はこの山梨県立農林高等学校に入学し、早二ヶ月が経ちました。始めはぎこちなかった皆も今は慣れ、クラスに馴染んでいます。

日々の様子は、担任の平井先生と後藤先生が熱く明るい性格だからか、登校してから下校するまで笑い声や話し声が絶えることがありません。ですが、一日の中で唯一静かになる場面があります。それは「黎明の鐘」が鳴り響いている時です。周りがどんなに騒がしくても１組は必ず静かになります。

学習については、初めての専門教科など苦戦することもありますが、授業を真剣に受け、個々の目標達成のために努力しています。先日、高校生活初めての定期試験が行われました。平井先生から何度も定期試験の重要性と心構えを教えて頂き、皆、危機感を持って挑みよい成績が収める事ができたのではないかと思います。

最後になりますが、私は未熟な委員長ではありますが、１組をよりよい環境にするため今後とも頑張っていきたいと思います。そして１組の成長と活躍を今後とも期待していて下さい。

○１年２組　牧野　たみ

私のクラス、一年二組はとても良いクラスです。私がそう思う理由は二つあります。

一つ目は、クラスの仲の良さです。男女の間でも分け隔てなく話をしています。また、清掃の時間では、女子が机を運んでいると、男子が手伝うなど、様々な場面でお互いに協力し合っています。

二つ目は、授業中の態度です。授業では積極的に手を挙げ、発言をし、分からないところはお互いに教えあっています。このようなことから二組の良さが伺えると思います。

私は二組のクラスになれたことが本当に嬉しいです。これから勉強や、学校行事など、二組のみんなと一緒に何事にも全力で取り組んでいきたいと思います。

○１年３組　窪田　優人

農林高等学校に入学して、約二ヶ月が経とうとしています。最初の雰囲気はぎこちなくて、馴染めるのか心配でした。しかし、今はクラス皆が打ち解けています。人見知りの人もいましたが、積極的に話しかける人たちがいたので、早く馴染めたのだと思います。

クラスの特徴としては、行動が素早く、教室移動や集会での集合もしっかりでき、挨拶も大きな声で礼儀正しくできています。授業面では、積極的に手を挙げ自分の意見を発表していて、自主性を高めています。時には集中力が切れている人がいますが、皆でサポートできるように気をつけています。

委員長としての願いはクラス皆で協力し、今後の球技大会・体育祭・白楊祭などを、感動あり涙ありの思い出残る学校行事にしていくことです。切り替えを早くし、やる時はやる・楽しむ時は楽しむメリハリのあるクラスになるといいと思います。

○１年４組　関　詩流

農林高校に入学してもう二ヶ月経ちました。入学の時「どんな人たちがいるのだろうか。」とか、「みんなと仲良くできるんだろうか。」とか、不安だったのを覚えています。

僕たちはとにかく、「友達を作ろう。」「友達と仲良くしよう。」ということに一生懸命でした。同じ中学校からの友達も少なく、あちらこちらから集まっていたからです。

でも、すぐにみんなと仲良くなれました。授業にも慣れ、毎日が楽しく、充実しています。忘れ物をしてしまったり、ちょっとうるさくする事もあるけど、「勉強の時との切り替えをしっかりしよう。」と担任の先生からいわれたことを思い出し、勉強にも力を入れなくてはいけないと思っています。少しずつですが、三年後を見ながらみんな、頑張りはじめました。この「明るく楽しいクラスの仲間たち。」と一緒に、何でも乗り越えていきたいと思います。

○１年５組　澤登　海斗

農林高校に入学して二ヶ月が過ぎました。入学した当初は、クラスメイトのことも何も分からず、何の話をしたらよいのか、勉強にはついていけるのかが心配で、不安が頭の中でいっぱいでした。今では仲良く話をしたり遊んだりする友人も出来ました。今は不安や心配もなく毎日学校に行くのが楽しいです。クラスではみんなから推薦されて委員長になりました。みんなが支えてくれるので、少しずつ委員長らしくなってきたと思います。球技大会、収穫祭などクラスをまとめることも多いので、クラスのみんなを引っ張っていける委員長になりたいと思います。勉強は中学の時と違って難しくなり、赤点をとると留年をしてしまいます。頑張ってしっかり進級していきたいと思います。

第69回山梨県高等学校総合体育大会

平成29年第69回山梨県高等学校総合大会が5月10日から小瀬会場を中心に、3日間開催されました。

本校からは9つの競技に約185名の生徒が出場し、各部とも日々の厳しい練習の成果を発揮し、熱のこもった試合が見られました。今後は、関東大会やインターハイ予選が控えています。農林高校の誇りを持って活躍することを祈ります。

◆**陸上競技部**▽1500m 第5位 澤登恒河、1500m 第14位 宮本湧也、5000m 第7位 澤登恒河、3000mSC 第9位 石原大誠、3000mSC 第10位 西澤圭介、男子円盤投 第12位 田中悠太、男子砲丸投 第13位 田中悠太、1500m 第8位 穂坂くるみ、1500m 第11位 落合真子、3000m 第10位 穂坂くるみ、3000m 第11位 落合真子、女子砲丸投 第8位 永田櫻

◆**レスリング部**◎団体戦「2位」農林2―5韮崎工業

◎個人戦【フリースタイル】▽50kg 樋川悠作 第1位、50kg 河野賢次郎 第4位、55kg 松本健新 第2位、60kg 橋本楽人 第3位、60kg 大佐古海斗 第5位、60kg 山崎翼 第2位、74kg 細田義翔 第2位、84kg 小尾優弥 第1位、96kg大野健太 第2位、120kg 髙橋三十郎 第1位

【グレコローマンスタイル】▽50kg 樋川悠作 第1位、50kg 河野賢次郎 第3位、55kg 松本健新 第2位、60kg 橋本楽人 第2位、60kg 大佐古海斗 第4位、60kg 山崎翼 第3位、74kg 細田義翔 第2位、84kg 小尾優弥 第2位、96kg 大野健太 第2位、120kg 髙橋三十郎 第1位

◆**ソフトテニス部**◎団体戦【男子】農林0―3甲府第一

◆**卓球部**◎団体戦【男子】男子 1回戦 富士北陵高校 1―3敗退

◆**弓道部**◎団体戦【男子】A,Bチーム2回戦敗退 【女子】3回戦敗退

◆**テニス部**◎団体戦【男子】1回戦 山梨学院高校 0―3D 中村魁成・澤登伊吹 1―6S1 奥田朋大 0―6S2 上田 蓮 0―6団体戦【女子】1回戦 東海大甲府高校 1―2D 齋藤ありさ・望月菜摘 0―6S1 渡辺愛月 7(3)6S2 遠藤 瞳 1―6男女とも全てのシングルス、ダブルス初戦敗退

◆**剣道部**◎団体戦【男子】 3回戦敗退 望月雄樹 2回戦敗退 吉岡晃英 1回戦敗退 中嶋賢哉・羽中田和1回戦敗退 農林(2/1)―駿台(3/1)

◆**バスケットボール部**【男子】2回戦 農林50―102日大明誠

◆**サッカー部** 2回戦 農林1―2富士河口湖

（生徒会指導主任・安田紀久雄）

進路状況（過去3年間の主な実績）

〈就職〉

TDK甲府（株）、三甲（株）、東名化学工業（株）、（株）サンキムラヤ、救心製薬（株）、（株）はくばく、（株）桔梗屋、福徳長酒類（株）、羽黒工業（株）、清水工業（株）、龍王産業（株）、日本通運（株）、（株）サカイ引越センター、（株）常磐ホテル、富士屋ホテル（株）、（株）八ヶ岳ロイヤルホテル、ひかりの里、（株）オギノ、（株）いちやまマート、（株）岡島、（株）ヤマダヤ、（株）山梨食肉流通センター、山梨県森林組合連合会、中央森林組合、河野造園土木、（有）藤原造林、日本郵便（株）、JR東日本、東京ガス山梨（株）

〈進学〉

山梨学院大学、健康科学大学、帝京科学大学、山梨英和大学、東京農業大学、日本大学、明治学院大学、駿河台大学、山梨学院短期大学、帝京学園短期大学、千葉経済短期大学、山梨県立農業大学校、山梨県立産業技術短期大学校、山梨県立峡南高等技術専門校、山梨県立宝石美術専門学校、山梨秀峰調理師専門学校、山梨県美容専門学校、甲府医療秘書学院、サンテクノカレッジ、大原学園甲府校、日本工学院専門学校、トヨタ東京自動車大学校

〈平成28年度卒業生〉

○就職78名　・進学69名

○進学の内訳

・大学17名　・短大3名　・専門学校49名

進路講演会の様子

取得資格・検定　～平成28年度　延べ数701人～

実用英語技能検定準2級（1人）硬筆書写技能検定2級（1人）家庭科食物調理技術検定2級（6人）園芸装飾技能士3級（12人）フラワー装飾技能士3級（9人）測量士補（1人）2級土木施工管理技術検定試験 学科（3人）運転技能（小型移動式クレーン）（9人）造園技能士3級（23人）トレース技能検定2級（44人）日本農業技術検定2級（6人）家庭科食物調理技術検定3級（16人）家庭科食物調理技術検定4級（63人）家庭科被服製作技術検定4級（14人）計算技術検定3級（26人）計算技術検定4級（17人）小規模ボイラー（37人）情報処理技能検定2級（13人）情報処理技能検定3級（51人）情報処理技能検定4級（1人）トレース技能検定3級（63人）トレース技能検定4級（30人）日本語ワープロ検定準2級（2人）日本語ワープロ検定3級（23人）労働安全衛生教育修了（刈払機）（24人）労働安全衛生教育修了（チェーンソー）（24人）造園技能士 3級実技のみ合格（1人）造園技能士 3級学科のみ合格（3人）日本農業技術検定3級（21人）普通救命講習修了（24人）FFJ検定中級（87人）FFJ検定上級（46人）

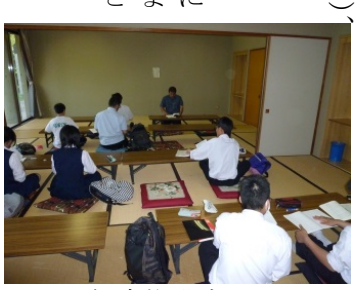
資格を取得することで、仕事の選択幅が増えます。また、多くの資格を取得していると、就職・進学の面接試験においても、その人の高校生活が垣間見られ有利になります。

国家資格　園芸装飾技能士三級

レベルアップタイム

今年度から本校の新しい取り組みとして、全校生徒がかかわる行事や職員会議のない月曜日の放課後を、生徒に「基礎学力を高めるための講座」、「資格取得のための対策講座」を受講できる時間および「自主学習のスペース」を提供するという、その名も「レベルアップタイム」を開始しました。昨年度、学習委員会の生徒たちから企画をして欲しいとアイデアが出され、そしてこの時間の名称も全校生徒から募集し、学習委員会で決定した、まさに生徒が手作りで企画してきた時間です。参加は強制ではありませんが、多くの生徒が利用してくれています。また、多くの先生方に協力していただき、基礎学力を高める講座（例えば、山梨県立産業短期大学への道（数学講座）や理科を学ぼうなど）を五講座、資格取得対策講座を六講座（例えば、危険物取扱者（乙種4類）に合格しよう！や日本漢字能力検定に向けての対策講座など）、その他の教養等を高める講座を4講座（例えば、山梨の果実を使った特産品開発（スイーツ選手権作品応募を目指す）や初めてのポニー飼育など）計15講座開講してもらいました。これらの講座には、述べ70名の生徒が登録して学んでくれています。今年度は合計17回の実施です。この時間をとおして、農林高校全体に学習するという雰囲気が生まれ、多くの生徒に学習する習慣が生まれ、「勉強っておもしろい」と思ってもらえるようになってくれればと思います。

（教務主任・本多哲也）



危険物講座

数学講座

漢字検定講座

お知らせ

○農林高校では、ホームページで学校内の様々な情報を発信しています。学校で生徒が学んでいることや、農場内の様子、学校行事などの様子をご覧いただけます。

収穫感謝祭の情報なども決まり次第、こちらで紹介しています。

○第52回 収穫感謝祭【平成29年11月11日（土）】

収穫感謝祭は農林高校の最大の伝統行事です。農業クラブの生徒を中心に、本校生徒が地域の方々との交流を図ります。日頃の学習の成果として、丹精込めて作った農産物や加工品を販売します。ぜひ、農林高校までお越し下さい。皆様のご来場をお待ちしております。

HPのQRコード